

12月5日からの大雪等による被害状況等について

※これは速報であり、数値等は今後も変わることがある。

※下線部は、前回からの変更箇所。

平成 26 年 12 月 11 日
19 時 00 分 現在
内 閣 府

1 気象状況（気象庁調べ：12月11日9:00現在）

(1) 積雪の深さの状況

北・東日本日本海側では、積雪深が平年を上回っている所が多い。

(2) 積雪の観測値

○道府県ごとの積雪深最大地点を抽出し、降順に並べ替えた上位 10 位

◎ 谷峠(たにとうげ)(石川県白山市)	146cm	(12月11日08時)
◇ 横岳(よこだけ)(岩手県奥州市)	130cm	
酸ヶ湯(すかゆ)(青森県青森市)	103cm	平年比 130%
◇ 悪沢(水機構)(わるさわ)(群馬県みなかみ町)	97cm	(12月11日06時)
朱鞠内(しゅまりない)(北海道幌加内町)	93cm	平年比 108%
肘折(ひじおり)(山形県大蔵村)	75cm	平年比 183%
◇ 湯原(ゆのはら)(宮城県七ヶ宿町)	70cm	
◇ 中河内(なかかわち)(滋賀県長浜市)	66cm	
◆ 栃尾田代(とちおたしろ)(新潟県長岡市)	65cm	(12月11日08時)
湯の岱(ゆのたい)(秋田県湯沢市)	57cm	平年比 438%

※データを即時的に収集し、その品質の確認が可能な以下の積雪計データの中から抽出。

気象庁アメダス（無印、322 か所）、

国土交通省データ（◇印、130 か所）、防災科学技術研究所データ（◆印、21 か所）、

自治体データ（◎印、162 か所）

※平年比（気象庁アメダスのみ）：平年値（1981年から2010年までの30年間のデータを平均した値）との比

(3) 気象の見通し及び注意・警戒事項（12月11日10:00現在）

- ・今日(11日)は全国的に雨となるため、積雪の多い地域は、なだれや融雪に注意。北海道では、今日(11日)夕方から明日(12日)明け方にかけて、日本海側を中心に暴風や猛ふぶき等、大荒れの天気となる見込み。
- ・明日(12日)以降の天気は、冬型の気圧配置や強い寒気の影響で、20日頃まで、北日本と東日本から西日本の日本海側を中心に雪の降る日が多い見込み。大雪や暴風、猛ふぶき等、大荒れの天気となる所もある見込み。
- ・交通障害等に警戒するとともに、雷や竜巻などの激しい突風にも注意。各地の気象台が発表する気象情報等に留意。

2 人的・物的被害の状況（消防庁調べ：12月10日9:30現在）

(1) 人的被害

死者 2名

都道府県名	市区町村名	人的被害				住家被害					非住家被害			
		死者	行方不明者	負傷者		程度不明	全壊	半壊	一部破損	床上浸水	床下浸水	合計	公共建物	その他
				重傷	軽傷									
人	人	人	人		棟	棟	棟	棟	棟	棟	棟	棟		
青森県	青森市			1	3									
新潟県	小千谷市				1									
	土井町			1										
	糸魚川市			1										
	妙高市				1									
	上越市				3									
	南魚沼市			1	2									
	胎内市				1									
	田上町							1			1		0	
石川県	白山市			1										
徳島県	吉野川市	2												
合計		2	0	5	12	0	0	1	0	0	1	0	0	

<死者の状況>

【徳島県】（計2名）

- ・吉野川市の高越山において、行方不明となっていた83歳男性と43歳男性が発見され死亡を確認（12月6日）

→ 吉野川市高越山で行方不明となっていた2名について、徳島県防災ヘリが発見。高知県防災ヘリが応援出動（ヘリによる救助活動は天候不良により打ち切り）徳島中央広域連合消防本部の消防隊が救助に向かい2名の心肺停止を確認。地上から救助活動を実施し搬送完了（6日18:34）。搬送先の病院で死亡を確認（6日19:05）。

<その他情報>

【徳島県】（計1名）

- ・つるぎ町において、孤立地区の安否確認を行っていた自衛隊員と町役場職員が自宅内で倒れている98歳女性（心肺停止状態）を発見し、高知県防災ヘリが徳島県美馬市内の病院へ搬送（12月8日12:34）。

→ 搬送先の病院で死亡を確認（12月8日）。※雪害との関連を確認中

(2) 建物被害

現在のところなし

3 避難の状況等

(1) 避難の状況（徳島県情報：12月10日9:00現在）

- ・徳島県三好市において、市が開設した避難所に2世帯2名が自主避難中。

(2) 孤立の状況（消防庁調べ：12月10日16:20現在）

全ての孤立が解消

※全世帯の安否確認を完了。

※安否確認済の地域からの救助要請等はない。

- つるぎ町 →孤立解消（12月9日）
- 東みよし町 →孤立解消（12月10日）
- 三好市 →孤立解消（12月10日）

4 その他の状況

(1) ライフラインの状況

ア 電力（経済産業省調べ：12月11日9:00現在）

【中国電力】（12月8日18:19現在）

- ① 停電戸数： 0 戸 （延べ停電戸数 約36,100 戸）

【四国電力】（12月11日7:00現在）

- ① 停電戸数： 約 121 戸 （延べ停電戸数 約14,200 戸）
- ② 現在の停電地域： 徳島県：三好市、美馬郡つるぎ町、三好郡東みよし町
- ③ 主な設備被害： 倒木による配電設備損傷等
- ④ 復旧見通し： 復旧要員約320名体制で復旧作業を行い、早期の設備復旧に努める。
なお、停電121戸の内、在住の世帯は7戸あるが、全て訪問し、不在の3戸を除き、4戸は小型発電機で応急送電対応済み。

イ 一般ガス（経済産業省調べ：12月11日9:00現在）

- ・被害情報なし

ウ 通信関係（総務省調べ：12月10日16:00現在）

	事業者	被害状況等
固定電話	NTT 東日本	・被害なし。
	NTT 西日本	・被害なし。
	NTT コミュニケーションズ	・被害なし。
	KDDI	・被害なし。
	ソフトバンクテレコム	・被害なし。
携帯電話等	NTT ドコモ	・5局（徳島県）が停波→復旧済み。
	KDDI (au)	・1→2局（徳島県）が停波。
	ソフトバンクモバイル	・1局（徳島県）が停波→復旧済み。
	ワイモバイル	・被害なし。
	UQ コミュニケーションズ	・被害なし。
	ワイヤレスティップラニング	・被害なし。

エ 放送関係（総務省調べ：12月10日9:00現在）

<<テレビジョン>>

徳島県の一部（三加茂森清中継局、一字明谷中継局）が停波（停電の影響）→復旧済

(2) 道路（国土交通省調べ：12月11日9:00現在）

ア 高速道路

被災・積雪等による通行止め：なし

イ 直轄国道

被災・積雪等による通行止め：なし

<<災害対策基本法に基づく立ち往生車両の移動等について>>

【路線名 国道192号（愛媛県四国中央市金田町～徳島県三好市池田町白池）】
12月5日 8:40 区間指定

12月5日 22:00 車両移動完了（移動車両 約130台）
12月6日 7:30 区間指定廃止

【路線名 国道32号（香川県三豊市財田町財田上～徳島県三好市池田町州津）】

12月5日 11:40 区間指定
12月6日 7:30 区間指定廃止

※立ち往生車両等発生なし

【路線名 国道54号（広島県三次市布野町下布野～島根県飯南町上赤名）】

12月5日 14:20 区間指定
12月5日 20:00 車両移動完了（移動車両 約60台）
12月6日 13:20 区間指定廃止

ウ 補助国道

被災による通行止め：なし

＜＜積雪による通行止め：1区間＞＞

○道路名：国道439号

区間名：徳島県三好市東祖谷檜尾～高知県長岡郡大豊町沖

[12/5 17:00～継続中]

状況：人身物損なし、孤立なし、迂回路あり

エ 都道府県道、政令市道（12月11日9:00現在）

計17区間で通行止め

富山県	1区間（地滑り1）
島根県	2区間（倒木2）
広島県	1区間（倒木1）
徳島県	5区間（倒木3、法面崩落1、積雪1）
愛媛県	4区間（積雪4）
高知県	4区間（積雪4）

(3) 交通機関（国土交通省調べ：12月11日10:00現在）

ア 鉄道

運転休止路線なし

イ 空港

所管施設等で被害情報なし。欠航便なし。

(4) 土砂災害（国土交通省調べ：12月11日10:00現在）

ア 土砂災害発生情報

○地すべり（1県で1件）

富山県：1件（砺波市1）

(5) その他

・被害情報なし

5 政府の主な対応

(1) 国民への呼びかけ

- ・大雪への対応について、以下のとおり、山谷内閣府特命担当大臣（防災）から国民へ呼びかけ（12月5日）

- | |
|--|
| <ol style="list-style-type: none">1 明日（6日）にかけて、北日本から西日本の日本海側では広い範囲で雪となる見込みで、特に5日夜から6日にかけては北陸地方や西日本の日本海側を中心に大雪となるおそれがあります。一部の地域では、すでに大雪となっており、高速道路や主要国道が通行止めとなるほか、車両の立ち往生が発生しています。2 今後、大雪等が予想される地域では、できるだけ車の運転を避け、やむを得ず運転する場合には、車が立ち往生しないよう、スタッドレスタイヤやチェーン等を早めに装着して下さい。3 なお、毎年、屋根の雪下ろし中の転落で、100名近い方がなくなられるなど、除雪作業中の事故が絶えません。除雪作業を行う場合は、1人では作業せず、家族や近所の方に声をかけて、命綱やヘルメットの正しい着用・はしごの固定など、十分注意して行うようお願いいたします。 |
|--|

(2) 関係省庁災害警戒会議等の実施

- ・今冬期の大雪等への対応に係る関係省庁災害警戒会議を開催し、今後の気象状況の見通し及び被害・対応状況等について情報共有を行うとともに、今後の対応に万全を期すことを確認した。（12月3日 15:45）
- ・山谷内閣府特命担当大臣（防災）出席のもと、関係省庁災害対策会議を開催し、被害状況及び各省庁の対応状況について情報共有を行った。（12月6日 13:30）
- ・山谷内閣府特命担当大臣（防災）出席のもと、第2回関係省庁災害対策会議を開催し、被害状況及び各省庁の対応状況について情報共有を行うとともに、以下のとおり確認した。（12月8日 14:30）

- | |
|--|
| <p>○大雪等への対応にあたって、孤立が長期化していることを踏まえ、以下のとおり、地方公共団体と連携しながら、関係省庁一体となって、対応に万全を期することとする。</p> <ol style="list-style-type: none">1 孤立状態にある地域の住民の安否確認について、さらなる徹底を図るとともに、必要な物資の供給等を行うこと。2 道路啓開に全力を挙げ、孤立状態の早期解消を図ること。3 事業者と連携し、停電の早期復旧を行うこと。 |
|--|

- ・第3回関係省庁災害対策会議を開催し、被害状況及び各省庁の対応状況について情報共有を行った。（12月9日 10:45）
- ・山谷内閣府特命担当大臣（防災）出席のもと、第4回関係省庁災害対策会議を開催し、政府調査団による調査結果報告を行うとともに、今後の気象状況の見通しや、被害状況及び各省庁の対応状況について情報共有を行い、今後の対応に万全を期すことを確認した。（12月10日 10:00）

(3) 政府調査団の派遣等

- ・山谷内閣府特命担当大臣（防災）を団長とする政府調査団を徳島県へ派遣し、被災自治体の首長等と意見交換を行うとともに、被災現場の調査を実施。また、現地調査終了後、安倍内閣総理大臣及び菅内閣官房長官へ調査結果を報告。（12月9日）

(4) 災害救助法の適用

- ・ 12月5日からの大雪に係る被害により、徳島県において多数の者が生命又は身体に危害を受け、又は受けるおそれが生じ、継続的に救助を必要としているため。

(適用日：12月8日)

徳島県：三好市（みよしし）、美馬郡つるぎ町（みまぐんつるぎちょう）、
三好郡東みよし町（みよしぐんひがしみよしちょう）

6 各省庁等の対応

(1) 内閣府の対応

- ・ 内閣府情報連絡室を設置(12月3日 15:45)

(2) 警察庁の対応

<<体制>>

- ・ 情報連絡室を設置（12月3日 15:45）
- ・ 徳島県警察災害警備連絡室を設置（12月5日 21:00）

○従事警察官（5県警察 合計延べ 566名）

	徳島県警	愛媛県警	広島県警	福井県警	富山県警	合計
12月5日～7日	277	6	7	14	27	331
12月8日	102					102
12月9日	71					71
12月10日	62					62

<<活動状況>>

- ・ 徳島県三好市池田町から愛媛県四国中央市に至る国道192号上において、降雪により車両約130台が立ち往生した事案に関して、情報収集・交通規制を実施（12月5日）。12月6日までに解消。
- ・ 徳島県つるぎ町半田八千代地区及び隣接する東みよし町奥村地区において、倒木が道路を塞ぎ約340世帯、約545人が孤立した事案に関して、情報収集、ヘリテレ映像配信を実施（12月5日）。
- ・ 徳島県吉野川市山川地内において、男性2名が車で帰宅途中に脱輪し徒歩で帰宅中に行方不明となった事案に関して、20名の体制で捜索、2名を心肺停止で発見（凍死と判明）（12月6日）。
- ・ 広島県安芸太田町那須地区において、倒木が道路を塞ぎ4世帯7人が孤立した事案に関して、安否確認を実施（12月6日）。
- ・ 福井県において、除雪作業中の男性が死亡した事案に関して、救助活動を実施（12月7日）。
- ・ 徳島県三好市池田町の4地区において、大雪で521世帯984人が孤立した事案に関して、安否確認を実施（12月7日）。
- ・ 徳島県三好市池田町漆川大川北地区の安否未確認（11世帯17人）に対し機動隊32名が3世帯5人の安全を確認（12月8日）。

- ・徳島県三好市池田町の安否未確認1世帯1人の安否確認を実施（12月9日）。
- ・徳島県三好市、つるぎ町及び東みよし町の交通整理等を実施（12月9日）。
- ・徳島県三好市池田町で交通整理等、つるぎ町で避難所を拠点にしたパトロール等の警戒実施。

＜＜県警ヘリの活動状況＞＞

- ・愛媛県警1機が立ち往生車両に関する情報収集（12月5日）。
- ・徳島県警1機が孤立地域における情報収集。ヘリテレ映像を内閣府へ送信（12月6日、8日）。
- ・徳島県警1機が孤立地域における情報収集及び県知事等による状況確認を支援（12月9日）。

(3) 消 防 省の対応

- ・災害対策室設置を設置（12月6日13:30）

(4) 防 衛 省の対応

＜＜自衛隊の災害派遣＞＞

要請日時：平成26年12月6日14:00

要 請 元：徳島県知事

要 請 先：陸上自衛隊第14旅団長（善通寺）

要請概要：倒木等による孤立集落解消のための道路啓開

発生場所：徳島県東みよし町、つるぎ町及び三好市池田町、井川町

派遣規模：人 員 約 160 名（延べ約 1390 名）

車 両 約 50 両（延べ約 360 両）

航空機 0 機（延べ 22 機）

【6日の活動状況】

- ・徳島県知事から陸上自衛隊第14旅団長に対し、災害派遣要請（14:00）
- ・第15普通科連隊（人員約30名、車両約10両）が駐屯地を出発。以後、活動準備。（14:55）
- ・第14施設隊（人員約15名、車両1両）が駐屯地を出発。以後、活動準備。（16:25）
- ・第14施設隊（人員約10名、車両約5両）が駐屯地を出発。（20:00）
- ・中部方面通信群（人員約10名、車両3両）が駐屯地を出発。（21:00）

【7日の活動状況】

- ・第15普通科連隊増援部隊（人員約50名、車両15両）が駐屯地を出発（4:30）し、7:10に現地到着。
- ・中部方面航空隊のUH-1×1機が離陸。以降、情報収集活動を実施（5:39）
- ・中部方面航空隊のUH-1×1機が離陸。以降、情報収集活動を実施（5:41）
- ・第15普通科連隊（人員約30名、車両約10両）が道路啓開活動を開始（6:00）
- ・第14飛行機のUH-1×2機が離陸。以降、情報収集活動を実施（6:59）
- ・第14施設隊（人員約25名、車両約5両）が道路啓開活動を実施（7:00）
- ・第14飛行隊のUH-1×1機が離陸。以降、隊員等のホイストによる降下を実施し、地上

偵察活動等を実施（12:59）

- ・第14飛行隊のUH-1×1機が物資輸送のため離陸（13:21）
- ・第15普通科連隊増援部隊（人員約60名、車両約10両）が駐屯地を出発。以降、道路啓開活動のための情報収集活動を実施（14:00）

【8日の活動状況】

- ・第15普通科連隊及び第14施設隊が道路啓開活動を開始（6:00）。
- ・第14飛行隊のUH-1×1機が離陸。以降、隊員等のホイスによる降下を実施し、地上偵察活動等を実施（6:38）。
- ・第14飛行隊のUH-1×1機が離陸。以降、情報収集活動実施（7:12）。
- ・第14飛行隊のOH-6×1機が離陸。以降、情報収集活動実施（7:30）。
- ・中部方面航空隊のUH-1×2機が離陸。以降、情報収集活動実施（8:08）。
- ・第14飛行隊のUH-1×1機が避難者の輸送のため離陸（9:33）。
- ・第15普通科連隊増援部隊（人員約75名、車両約20両）が駐屯地を出発。以降、活動準備（18:00）。

【9日の活動状況】

- ・第14飛行隊のUH-1×1機が離陸。以降、隊員等のホイスによる降下を実施し、地上偵察活動等を実施（6:14）。
- ・第15普通科連隊及び第14施設隊が道路啓開活動を開始（6:40）。
- ・第15普通科連隊の車両による物資輸送を開始（9:19）。
- ・第14飛行隊のUH-1×1機が人員輸送のため離陸（9:20）。
- ・中部方面航空隊のUH-1×2機が離陸。以降、情報収集活動実施（9:59）。
- ・中部方面航空隊のOH-1×2機が離陸。以降、情報収集活動実施（10:30）。
- ・中部方面航空隊のUH-1×1機が物資輸送のため離陸（10:40）。
- ・第14飛行隊のUH-1×1機が物資輸送のため離陸（11:01）。
- ・第50普通科連隊（人員約120名、車両約25両）が駐屯地を出発。以降、道路啓開活動実施（12:08）。

【10日の活動状況】

- ・第15普通科連隊及び第14施設隊が停電復旧支援を開始（6:00）。
- ・第15普通科連隊及び第50普通科連隊が道路啓開活動を開始（7:30）。
- ・第15普通科連隊及び第14施設隊が車両による物資輸送を開始（8:00）。
- ・中部方面航空隊のUH-1×2機が離陸。以降、情報収集活動を実施（9:13）。
- ・第14飛行隊のUH-1×1機が離陸。以降、物資輸送を実施（10:19）。
- ・第14飛行隊のUH-1×1機が離陸。以降、情報収集活動を実施（10:30）。
- ・中部方面航空隊のUH-1×1機が離陸。以降、物資輸送を実施（10:33）。
- ・中部方面航空隊のUH-1×1機が離陸。以降、情報収集活動を実施（15:50）。

【11日の活動状況】（17:00現在）

- ・第15普通科連隊及び第14施設隊約160名が、三好市において、倒れた電柱に倒伏した倒木の除去や倒れた電柱の設置等を実施（7:40～）。
- ・自治体との調整により、つるぎ町と東みよし町の活動は終了（自衛隊L0の派遣は継続中）。
- ・徳島県知事より第14旅団長に対して撤収要請（17:00）

(5) 金融庁の対応

- ・災害救助法の適用決定を受け、徳島県内の関係金融機関等に対し、財務省四国財務局徳島財務事務所長と日本銀行高松支店長の連名で「12月5日からの大雪にかかる災害に対する金融上の措置について」を発出し、預金の払戻時の柔軟な取扱い等、被災者の便宜を考慮した適時的確な措置を講ずるよう要請（12月9日）

(6) 総務省の対応

- ・NHKからの申出を受け、徳島県の一宇明谷中継局に対する非常用送信車による救済のため、臨機の措置により免許（12月8日）
- ・災害救助法の適用を受けた地域を告知先とする無線局免許人に対し、電波利用料債権の催促状及び督促状の送付を停止する措置を実施（12月8日徳島県三好市、美馬郡つるぎ町、三好郡東みよし町）。

(7) 経済産業省の対応

- ・平成26年12月5日の大雪による被害に関して、災害救助法が適用された地域及び隣接する地域において被災した電気の需要家からの申出に応じ、支払期日の延長、不使用月の料金免除、工事費負担金の免除、臨時工事費の免除、使用不能設備に相当する基本料金の免除、引込線等取付位置変更に係る費用の免除する特別措置の認可を行った。（12月10日）

(8) 国土交通省の対応

- ・今後の異例の降雪にあらかじめ備えるため、これまでの対応で得られた知見や教訓を踏まえ、異例の降雪となった場合において被害を最小化するための対応を迅速かつ的確に実施することを目的として、「異例の降雪に対する国土交通省対策本部」を常設（12月9日）。
- ・国土交通省として引き続き被害情報の収集・把握に努める。

<<リエゾンの派遣>>

- ・自治体支援（徳島県三好市）のため2名派遣（12月5日、12月7～8日）、3名派遣（12月9～10日）
- ・自治体支援（徳島県つるぎ町、東みよし町）のため各2名派遣（12月7～9日）

<<TEC-FORCEの派遣>>

- ・除雪作業の支援のため、四国地方整備局よりTEC-FORCE5名を徳島県三好市に派遣（12月9～10日）。

<<自治体からの要請への対応>>

- ・凍結防止剤210袋を支援（つるぎ町）
- ・タイヤショベル2台、スコップ103個を提供（三好市）
- ・徳島県トラック協会において、石油ストーブ（10個）、ポリタンク（300個）（4t車1台）の緊急物資輸送を実施（12月9日：徳島県板野郡藍住町→県防災センター）

<<機械の支援・災害出動等>> (12月11日 11:00 現在)

- ・中国地方整備局の小型除雪機 11 台等により、孤立集落の除雪を支援。
- ・災害対策用資機材（可搬型発電機 10 台）が待機中。

整備局	出動先	出動理由	機械名	台数	状況	期間
(災害対策用機械の派遣)						
四国	徳島県三好市池田町	孤立集落対応支援	対策本部車	1	稼働中	12月9日～
四国	徳島県三好市池田町	孤立集落対応支援	待機支援車	1	稼働中	12月9日～
四国	徳島県三好市池田町	孤立集落対応支援	照明車	2	待機中	12月9日～
(除雪機械の地整間広域派遣)						
中国	四国地方整備局 (徳島県三好市)	除雪作業支援	小型除雪機	<u>8</u>	稼働後待機中	12月9日～
中国	四国地方整備局 (徳島県)	除雪作業支援	小型除雪機	<u>3</u>	待機中	12月9日～

○災害対策用機械の出動台数 (台・日)

機械名	12							合計
	5	6	7	8	9	10	11	
除雪トラック	2	2						4
除雪グレーダ	2	1						3
ロータリ除雪車	1							1
小型除雪車	1	1						2
小型除雪機					11	11	<u>11</u>	<u>33</u>
照明車	1	1			2	2	<u>2</u>	<u>8</u>
対策本部車					1	1	<u>1</u>	<u>3</u>
待機支援車					1	1	<u>1</u>	<u>3</u>
合計	7	5	0	0	15	15	<u>15</u>	<u>57</u>

(9) 気象庁の対応

- ・気象庁として、引き続き気象状況の把握と情報発信に努める。